

## 「聴こえ」は認知症と大きな関連あり 早めの気づきと対策が重要

### 難聴の有病率

年代	男性	女性
60～64	18.8%	10.6%
65～69	43.7%	27.7%
70～74	51.1%	41.8%
75～79	71.4%	67.3%
80～	84.3%	73.3%

65歳から  
急激に増加

一方、難聴を  
自覚している  
人は少ない

聴こえの低下により  
認知症につながる  
リスクが上昇

認知症リスク  
1.9倍

出典：国立長寿医療研究センター「老化に関する長期縦断疫学研究」

出典：国立長寿医療研究センター

「あたまとからだを元気にするMCIハンドブック」

40団体

# 言語聴覚士を高齢者の活動団体に派遣

## 【講義内容】

### ①聴こえの大切さを知る

難聴と認知症・フレイルの関係など、聴こえの重要性を説明

### ②聴こえの変化を知る

聞き取り能力テストを行い、聴こえの変化の気づきを促す

### ③聴こえを守る

生活上の工夫や、耳の体操、補聴器相談医等の紹介による聴こえの維持を支援

NEW  
7月  
スタート



活動団体の様子